

国分寺市にふるさとをつくる会

169号

平成28年4月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会 会報

〒185-0032

国分寺市日吉町一丁目9番地13

電話 042-322-1964

「天気は西から変る」

村瀬方郎

「天気は西から変る」ことは昔から言われており、ラジオの時代にはもちろんテレビの時代になっても天気図で解説がなされるようになってからも天気は単に自然現象でどうしてかの疑問はなく、「天気は東から変らない」から納得していたことによる。ここで小学生みたいに「天気は西から変る」のかという疑問がわき、百科事典等で調べてみた結果、「天気は西から変る」のは、比較的小さな高気圧低気圧、前線などが上層（約5kmの高さ）の偏西風に流されて西から東へ移動するためである偏西風の強さは天気予報に重要である。偏西風は場所によって違うが、緯度帯で35°～65°である。大規模な高低気圧の動きも偏西風の強弱と密接な関係がある。偏西風の強さは平均気圧の南北差に比例する。偏西風の強弱を知る目安として35°と55°の緯度上の平均気圧の差を東西示数といい、一定の関係がある。東西示数は4週間位の周期で強くなったり、弱くなったりする。高示数の期間はアリューシャン低気圧、太平洋高気圧等が強大であり、逆に低示数の期間は、これらは弱小である。偏西風は北の気団が強ければ押しやられて冬は南に下がり、逆に夏場は南の太平洋高気圧が強くなって偏西風を北へ押し上げる。偏西風は北の気団が短期的に強くなると南に押し下げられて南へ蛇行して北の冷たい空気が流れ込んで気温が下がる。偏西風の蛇行が異常気象の原因であることもある。要するに偏西風は天気と大きな流れで関係しているのである。

公園では四季を通して自然を楽しみながらゆっくりくつろげるイベントを春、秋に開催、多くの親子が来園されています。私達が参加していますボランティア活動は、自然を守るための維持管理を行うため、4つのグループ作業、植物、野鳥、昆虫に分かれ、主に自然観察園内の活動を行い、観察会やイベントを通年に渡って活動しています。公園全体を見ますと、桜を楽しめる場所、少年キャンプ場、わくわく広場、バーベキュー広場等多くの人達が楽しめる公園です。機会がありましたら是非ともご来園下さい。

さくら

日吉町町内会事業副委員長 鈴木孝雄

春は、おだやかな風が吹き、ゆっくり、ゆったりした気持ちをつくりだしてくれる。今月「さくらの開花」とのニュースが報道されていた。私は、春と聞くと夏・秋・冬とその季節きせつの風景を思い描くが、なかでも国立駅前の大学通りのさくら並木は、その代表で以前に勤めていた会社の仲間とこの大学通りで花見をしたことが、なかなか思い出してくる。「光陰矢の如し」とは、よくいったもので、あれから数十年が過ぎた。このさくらの木の下で、酒を飲みかわした人達は、その後も元気だろうか等々。以前すごした事を次々と思いだす。これもサクラの霊のなせるわざか。今年もこの見事な桜を見ることができた。これも健康であるからで、日吉町町内会の防犯パトロールに多くの人参加して、皆さんが健康であることを願うものです。

メタセコイアとゾウさん

ふるさとの森自然観察会

片桐義雄

象のはな子に会いに井之頭公園に行ってきました。子供が小さい頃はよく行ったことがあります。

井之頭公園にはメタセコイアの大木が何本もあります。メタセコイアはスギ科の落葉高木で当初日本では化石でしか発見されていなかったため絶滅したと思われていましたが1945年に中国四川省に現存していることが確認されました。そのため「生きている化石」ともよばれています。メタセコイアは300万年くらい前には日本列島でも大木が繁茂しており小形のアケボノゾウなどの象や鹿の群れがそこを徘徊していたと考えられています。その後80万年くらい前に日本や世界中で絶滅したと考えられていました。

メタセコイアは日本では1949年にアメリカ人により種子や苗木が導入され、今では公園や街路樹で普通にみかけるようになりました。

はな子は1949年にタイから日本にやってきました。もう68才のおばあさんだそうです。メタセコイアと同じくらいの年季です。

メタセコイアは樹形が綺麗で夏の緑、秋の紅葉も美しい樹です。近い所では武蔵国分寺公園や九小の校庭などで見ることが出来ます。

野川公園の紹介

ふるさとの会理事代行 武藤正美

野川公園は国分寺崖線の南に接した自然に恵まれた調布、小金井、三鷹三市にまたがり、自然観察の他、多くの事を学び楽しめる場所です。

公園の前身は国際基督教大学のゴルフ場で武蔵野の自然を残し、ゴルフ場跡地の特徴を残して整備されたとのことです。

平成28年度「森の自然塾」のご案内

森の自然塾は、今年15年目を迎え、内容を更に充実、つぎのとおり実施いたします。

趣 旨 1. 自然に触れ親しみ、お互いの理解を高めて人間性を育みます。
2. 自然体験に挑戦し、森の観察力と、感性を豊かにします。
3. 森の遊びから『汗を流す』達成感を得て、「やる気」「生きがい」「命の尊厳」を育みます。

対 象 小学生対象、なお小学3年生以下のお子さんは、保護者の付添いをお願いします。

費 用 年度保険料など、1,000円をご負担ください。

募集人数 30名（※ 募集人数を超えた場合は、抽選となります）

申込み法 普通はがきに、住所・名前（ふりがな）・学校名・学年・保護者名・電話番号を記入のうえ、

送り先 〒185-0032 東京都国分寺市日吉町3-7-8

（特）国分寺市にふるさとをつくる会 岡本 浜夫 へ

問合せ先 事務局 電話番号 042-325-7616（携帯番号：090-6937-8070）

※4月の開催案内は裏面をご覧ください。

